

群馬の畜産 みんなの情報室

発行：公益社団法人 群馬県畜産協会

〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県農協ビル 6階／TEL：027-220-2371（代） FAX：027-220-2372

ホームページ：http://www.chikusankyokai.or.jp

1page	巻頭写真	5page	第9回全日本ブラックアンドホワイトショウ
2page	第75回定時総会の開催 会長挨拶 平成29年度実施事業の実績		並びに2018セントラルジャパンホルスタイン ショウが開催されました
3page	第29回理事会の開催 第30回理事会の開催 夏期休暇期間中における口蹄疫などの防疫対策 の徹底について	6page	イベント情報 たまごフェスタ2018 第22回群馬県畜産共進会（山羊の部） 新・農業人フェア 働く！農業 EXP02018
4page	特定家畜防疫演習を開催しました 飼養衛生管理基準リーフレット配布中 死亡牛整理票を新たに作成しました	7page	価格安定事業の状況
		8page	競馬情報

第9回全日本ブラックアンドホワイトショウ 2018セントラルジャパンホルスタインショウ にてジュニアチャンピオンを本県代表牛が受賞



ジャグロブリッジ ドアマン サラ 2017.04.24 生
出品 斉藤将聡氏 群馬県高崎市吉井町

第75回定時総会の開催

平成30年6月27日に群馬県農協ビルにおいて、第75回定時総会を開催しました。

当日は会員各位に出席いただき、大澤会長より下記のとおり挨拶がありました。

なお、提出された全4議案については、異議なく原案通り承認されました。

会長挨拶

当協会の事業運営につきましては、日頃より格別なご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、本県の畜産は、平成28年の産出額で1,124億円と、県農業産出額2,632億円の42.7%を占めています。個別農産物順位でも豚が430億円で一位、生乳が260億円で二位、肉牛が153億円で四位、鶏卵が135億円で七位など、群馬県農業の基幹部門として、県農業の牽引役となっています。

畜産の現況をみますと、ここ数年、畜産物価格が比較的堅調に推移していることなどから、一部の畜種を除き、多くの畜産農家では経営が安定しているものと思います。

しかしながら、その畜産物価格も、総じて下落傾向にあり、先行きに不安を持つ農家も多くなっております。

また、TPPイレブンや、EUとのEPA大枠合意など、畜産業にとって先行き不透明な状況は依然として、解消されておられません。

このような中、平成29年度、群馬県畜産協会は、経営に有用な技術・情報を提供するとともに、経営の安定・向上を支援するため、多岐にわたり80の事業を実施いたしました。

当協会は、今年度も畜産クラスター事業の一部である「機械導入事業」や、酪農における労働負担軽減対策事業について、群馬県の窓口としての役割を担うとともに、肥育牛や養豚経営の安定を支える、牛マルキン事業や豚マルキン事業の着実な推進、及び家畜衛生対策の推進など、「畜産経営の安定や、安全で良質な畜産物の生産に貢献する」ことを目的に、各種支援事業を実施いたします。

終わりに、群馬県畜産協会は、会員の皆様をはじめ、行政や関係団体との十分な連携のもと、当協会の持つ機能を最大限に活かして各種事業に取り組んで参る所存です。（総会挨拶から一部抜粋）

平成29年度実施事業の実績

概要

平成29年度においては、公益目的事業65事業、収益等事業15事業の合計80事業を実施しました。

公益目的事業のうち畜産経営の安定を図る事業においては、高価格で推移している、もと牛導入の影響が大きい肥育牛経営に対して、肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）による補てんが交雑種において昨年度を大きく上回り行われました。一方、肉用子牛、肉豚においては、前年同様、販売価格の高値が続いたことから、基金の発動は行われませんでした。

畜産経営の向上を図る事業においては、経営実績に基づく改善情報の提供、各種調査や畜産特別資金の指導事業を継続的に行ったほか、畜産クラスターに関連しての調査、酪農経営体に対して高度化機械設備の導入により労働時間の軽減を図る事業を新たに実施しました。また、TPP総合関連対策として事業開始となった畜産クラスター事業について、引き続き本会が機械導入事業の県窓口として、クラスター計画に基づく導入申請等を行いました。

家畜および畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業では、BSE対策としての死亡牛処理円滑化等の事業を引き続いて実施し、

新たに養豚生産農場においてPRRSの発生低減等を図るための農場指導や検査を行うとともに、農場からの要望が多くなったHACCPをより一層推進する事業を行いました。

また、畜産への消費者の理解を促進するために、牧場体験やイベントにおける広報活動を実施しました。

さらに、家畜の能力向上を促進する事業では、優良種畜の導入や飼養頭数増加に取組む生産者への支援、各畜種の共進会開催を行いました。また、昨年9月に開催された第11回全国和牛能力共進会への出品対策及び支援を実施しました。

収益等事業では、前年に引き続き乳牛、和牛、豚、山羊の各家畜の血統登録を積極的に推進したほか、養豚の価格差補てん事業への参加に必要な事務を生産者から受託して行いました。また、県内生産者団体等からの事務を受託して、地域の畜産振興に努めました。

平成29年度は前年と同様に畜産物価格は堅調な推移でしたが畜産統計や価格差補てん関係事業への加入頭数を見ると、依然、生産基盤の縮小が続いていることは明らかなです。今後、本協会としても既存事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、引き続き生産者の意欲を高めるための対策、生産基盤を支援する事業に積極的に取り組んでいく必要があると考えます。

第29回理事会の開催

去る平成30年6月7日に第29回の理事会が開催されました。

理事会では、平成29年度における業務報告及び計算書類等の承認、また、第75回の定時総会の招集・提出議題等について承認され、業務執行理事である糸井専務理事から、事業の実施状況等の職務執行状況報告が行われました。

第30回理事会の開催

上記第75回定時総会終了後に、選任された理事及び監事による第30回理事会が開催され、役付理事の選任が行われました。

【役付理事の選任】

会長 大澤憲一

副会長 唐沢透 小茂田匡央

専務理事（業務執行理事） 糸井浩



夏季休暇期間中における口蹄疫等の防疫対策の徹底について

夏季休暇期間は人や物の動きが活発になることから、これらを介した家畜の伝染性疾病の侵入リスクが極めて高くなりますので、次の事項に留意し、防疫対策に万全を期すようお願いします。

1 畜産関係者等の海外渡航の自粛等の指導の徹底

畜産関係者等におきましては、口蹄疫等の発生地域への渡航を可能な限り自粛するようお願いします。仮に渡航する場合には、以下の点に留意してください。

（1）渡航に当たっての留意事項

- ① 家畜市場、農場、と畜場等の畜産関連施設に立ち入らないこと。
- ② 動物との不用意な接触を避けること。
- ③ 肉製品等を日本に持ち帰らないこと。
- ④ 帰国の際には、到着した空港又は海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けること。

（2）帰国後の留意事項

飼養衛生管理基準に基づき、帰国後一週間、衛生管理区域に立ち入らないこと。農場主や従業員等、飼養管理を行う上で必要のある者がやむを得ず立ち入る場合には、洗髪・入浴、更衣等適切な処置を講じた上で立ち入ること。

また、海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まないこととし、やむを得ず持ち込む場合には、事前に洗浄、消毒その他必要な措置を講ずること。

2 消毒及び衛生管理区域への病原体の持込みの防止の再徹底

家畜の所有者に対し、看板の設置等により、必要のない者が衛生管理区域及び畜舎に立ち入ること及び不要な物を持ち込むことのないようにご指導ください。また、農場の従業員も含め、衛生管理区域及び畜舎に立ち入る場合や物を持ち込む場合には、手指、靴等の消毒その他必要な措置を実施してください。

3 早期発見・早期通報の徹底

家畜の所有者、獣医師等に対して、口蹄疫等の症状の具体的な内容について周知徹底するとともに、当該症状を呈している家畜を発見したときは、当該家畜又はその死体の所在地を管轄する家畜保健衛生所に連絡してください。また、早期発見・早期通報できるよう、家畜の所有者に対して、飼養家畜の毎日の健康観察を入念に行うようご指導ください。

特定家畜伝染病防疫演習を開催しました



平成30年7月11日(水)に群馬県産業技術センターにて特定家畜伝染病防疫演習を開催しました。

演習では、群馬県の高病原性鳥インフルエンザ防疫対応について群馬県農政部畜産課の森あゆみ氏より説明がありました。

続いて、宮城県農林水産部畜産課畜産課衛生安全班の高野泰司氏より、平成29年3月に宮城県で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、発生当時の状況、防疫対応、経営再開へ向けた取組、発生を想定した対策について、ご講演をしていただきました。

講演を拝聴して、発生を想定した防疫演習の実施、情報の共有、生産者の飼養衛生管理基準の遵守がとても重要だと感じました。

飼養衛生管理基準リーフレット配布中

飼養衛生管理基準とは、家畜伝染病予防法に規定された、家畜を飼養する上で守るべき基準です。大切な家畜を守るため、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。本会では、飼養衛生管理基準のリーフレット(畜種別)、ポスターを配布していますので、欲しい方は畜産協会までお問い合わせください。

【飼養衛生管理基準リーフレット】

畜種別(牛、豚、鶏、馬)

【ポスター】

日本語・英語・中国語・韓国語版

日本語・英語・タイ語・ベトナム版



死亡牛処理整理票を新たに作成しました

48か月齢以上

死亡牛処理整理票

牛疾病検査円滑化推進対策事業

(公社)群馬県畜産協会

本整理票は、牛疾病検査円滑化推進対策事業の円滑な実施を図るため作成したものです。
下記事項にご留意の上、適正に使用して下さい。

- ① 本票は死亡牛を適正に処理(運搬、BSE検査、最終処分)した場合に、牛疾病検査円滑化推進対策事業により補助金を交付するための根拠となる書類です。
- ② それぞれの段階で、関係者の確認を受け、最終的に(公社)群馬県畜産協会へ本票(1枚目)が返送されます。
- ③ 輸送業者、化製処理業者等へ運搬・処理を依頼した場合、その経費(金額)を支払うとともに本票を記入し輸送者に渡して下さい。
- ④ 運搬・処理経費の支払、適正な処理が本票で確認された死亡牛に対して、その所有者に定められた補助金を交付します。
- ⑤ 死亡牛を特定するため、個体識別番号(耳標番号)を必ず記入してください。記入されていない場合は、個体の確認ができず、補助金の交付ができなくなります。
- ⑥ この整理票には必要箇所必ず押印してください。

不明な点は(公社)群馬県畜産協会にお問い合わせください。

住所 群馬県前橋市亀里町1310 JAビル6F
電話 027-220-2371
FAX 027-220-2372

この4月より「死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業」が「牛疾病検査円滑化推進対策事業」に名称変更になったため、死亡牛処理整理票も新たに作成しました。

死亡牛処理整理票と48か月齢未満の牛に使用するマニフェストを分かりやすく区分するため、表紙の色をピンク色にし、48か月齢以上で使用するものであることを明記しました。

死亡牛処理整理票は死亡牛を適正に処理した場合に、牛疾病検査円滑化推進対策事業により補助金を交付するための根拠となる重要な書類です。適正に使用し、牛疾病検査円滑化推進対策事業の円滑な実施にご協力をお願いします。

なお、死亡牛処理整理票は家畜保健衛生所、農協、畜産協会に置いてありますので、必要な場合は最寄りの機関にお問い合わせください。

第9回全日本ブラックアンドホワイトショウ 並びに2018セントラルジャパン ホルスタインショウが開催されました



ジュニアチャンピオン受賞後の記念撮影の様子

平成30年4月13日（金）～14日（土）に、静岡県の御殿場市・馬術スポーツセンターにて標記の共進会が開催されました。5年に1度開催される全日本ブラックアンドホワイトショウと、毎年4月に開催されるセントラルジャパンホルスタインショウが、初の共同開催となった本共進会には全国から210頭が集結し、都道府県の枠を超えて酪農家同士の交流も深まり、活気あふれる共進会となりました。

本県からは予選で選ばれた代表牛10頭を出品し、各部の5位以内に入賞した牛が5頭、うち2頭についてはジュニアチャンピオン、リザーブ・シニア・チャンピオンという素晴らしい成績を収めることが出来ました。これは出品者の日頃の管理が良いことはもちろん、本県の出品にかかわった関係者全体のチームワークがもたらした結果であると思います。

また、ベストリードマンにおいても、一般レディースの部で1位と2位を本県の参加者が受賞しており、リードマンの育成も図られています。

今回の成績を踏まえて更に上位を目指し、本会としても県内ホルスタイン牛の能力向上や後継者の育成に貢献していきたいと思っております。

第19回関東地区ホルスタイン共進会の開催について

来たる平成30年11月20日（火）～21日（水）、群馬県前橋市の群馬県畜産試験場において、第19回関東地区ホルスタイン共進会を開催致します。

隔年で開催される本大会ですが、今年は15年ぶりとなる群馬県での開催となり、関東地区の1都6県から100頭のホルスタインが一堂に会し、日頃の改良レベルを競い合います。

近年、改良が著しく進んでいる乳牛の共進会へ、ぜひお越しください。





たまごフェスタ2018

群馬県産鶏卵消費拡大を目的に、今年で5回目となるたまごフェスタが開催されます。

■日時：平成30年8月19日（日）10時～14時

コーナーごとに、配布たまご・加工品などがなくなり次第終了となります。

■場所：群馬県庁1階県民ホール南北、2階ビクターセンター

■主催：群馬県養鶏協会、たまごプロジェクト部会

■後援：群馬県、前橋市、上毛新聞社

■内容：①群馬県産鶏卵（特殊卵）販売 ②県産たまご加工品販売 ③ステージショウ
④ひよこと遊ぼう ⑤ボールを掴んで卵をゲット ⑥詰めた数だけ卵をゲット
⑦厚焼きたまご早食い競争 ⑧卵かけご飯早食い競争 ⑨ゆで卵食べ放題
⑩たまご重量当て ⑪パネル展示 ⑫「たまご」についての講演会
⑬ぐんまちゃんとの記念撮影

■駐車場：前橋市役所屋外駐車場、群馬県庁駐車場

※駐車場の混雑が予想されますので、乗り合わせ、公共交通機関のご利用にご協力をお願いします。

第22回群馬県畜産共進会（山羊の部）

■開催日時：平成30年8月31日（金）10時～

■開催場所：群馬県渋川市渋川家畜市場

■同日午後には交換会（オークション）を行います

■交換会のみ参加や見学も可能なので是非足をお運びください。



新・農業人フェア 働く！農業EXPO2018

東京開催（計3回）の就農支援・相談募集ブースに、群馬県新規就農相談センターとして群馬県農政部農業構造政策課、（公財）群馬県農業公社、（一社）群馬県農業会議と一緒に本会もブースを出展します。

■開催日時：1回目 平成30年7月28日（土）

2回目 平成30年9月1日（土）

3回目 平成31年1月26日（土）10時～16時30分（共通）

■開催場所：1回目 東京国際フォーラム

2回目 池袋サンシャインシティ

3回目 池袋サンシャインシティ

■主催：リクルートジョブズ

■後援：農林水産省、厚生労働省

■当日は就農相談のほか、求人情報の提供も行います。

新・農業人フェアとは

日本全国から自治体や農業法人が出展し、仕事はもちろん移住など、生活面においても相談を受け付けます。農業で独立したい、就職したい、研修を受けたい、学びたいという様々な農業の始め方情報が得られます。

公式ホームページ：<http://shin-nougyoujin.hatalike.jp>

価格安定事業の状況

平成30年6月30日現在

■肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

区分				交付単価(円)					交付頭数(頭)					交付額(円)					交付戸数(戸)				
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑
6	30	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■肉用牛繁殖経営支援事業 支援金交付状況

区分				交付単価(円)				交付頭数(頭)				交付額(円)				交付戸数(戸)			
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉		黒毛	褐毛	他肉		黒毛	褐毛	他肉		黒毛	褐毛	他肉	
	30	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計				0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン) 補填金交付状況

業対	平成29年度		品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額 (円)	交付戸数 (戸)	交付日
				頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)			
3	1月	概算	肉 専 用 種	628	0	0	0	0	65	3/27
			交 雑 種	862	46,100	0	0	39,738,200	86	
			乳 用 種	139	25,000	0	0	3,475,000	9	
		確定	肉 専 用 種	628	1,900	0	0	1,193,200	65	5/28
			交 雑 種	862	4,000	0	0	3,448,000	86	
			乳 用 種	139	4,000	0	0	556,000	9	
	2月	概算	肉 専 用 種							4/25
			交 雑 種	984	68,300	0	0	67,207,200	92	
			乳 用 種	144	27,700	0	0	3,988,800	8	
		確定	肉 専 用 種							5/28
			交 雑 種	984	4,000	0	0	3,936,000	92	
			乳 用 種	144	4,000	0	0	576,000	8	
3月	確定	肉 専 用 種							5/28	
		交 雑 種	1,071	84,600	0	0	90,606,600	93		
			乳 用 種	124	28,500	0	0	3,534,000	9	
3	平成29年度 (概算・精算)	肉 専 用 種	628		0		1,193,200	65		
		交 雑 種	13,566		0		774,544,800	1,196		
		乳 用 種	1,828		0		64,990,300	112		
		計	16,022		0		840,728,300	1,373		

業対	平成30年度		品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額(円)	交付戸数(戸)	交付日
				頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)			
3	4月	概算	肉専用種			0	0			6/26
			交雑種	1,290	56,800	0	0	73,272,000	110	
			乳用種	139	34,200	0	0	4,753,800	9	
		確定	肉専用種							
			交雑種					0		
			乳用種			0	0	0		

■養豚経営安定対策事業(豚マルキン)

年次月次				期別	補填金交付				
					単価(円)	頭数(頭)	総額(円)	戸数(戸)	
29		4 ～ 6	第1四半期	概算	0	0	0	0	
				確定	0	0	0	0	
		7 ～ 9	第2四半期(第1含む)	概算	0	0	0	0	
				確定	0	0	0	0	
		10 ～ 12	第3四半期(第1～2含む)	概算	0	0	0	0	
				確定	0	0	0	0	
		1 ～ 3	第4四半期(第1～3含む)	概算	0	0	0	0	
				確定	0	0	0	0	
		計				0	0	0	0

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催

◆BAOO高崎

群馬県高崎市岩押町 12-16

お問合せ：027-322-5192

旧高崎競馬場跡地を利用した場外馬券売り場開催日には、高崎駅東口から無料シャトルバスを運行



【アクセス】

高崎駅から徒歩 10 分
関越道高崎 IC から車で 10 分
上信越道藤岡 IC から車で 15 分

◆オフト伊勢崎

群馬県伊勢崎市宮子町 3074

伊勢崎オートレース場

グリーンスタンド 4 階・5 階

お問合せ：0270-23-0535

オートレース場内のモニターでゆったりと競馬を楽しめます



【アクセス】

北関東自動車道
駒形 IC より約 5 分
波志江スマート IC より約 15 分

地方競馬 場外発売日程



🕒 ナイター 🕒 薄暮開催

2018年 8月																															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
 大井	 大井	 浦和			 浦和	 浦和	 船橋	 船橋	 船橋	 船橋	 大井	 大井	 大井	 大井	 大井	 大井			 川崎	 川崎	 川崎	 川崎	 川崎			 大井	 大井	 大井	 大井	 船橋	
SⅢ														SⅡ								SⅢ						SⅢ			
		 大井																													

2018年 9月																															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
	 船橋	 船橋	 船橋	 浦和	 浦和	 浦和			 川崎	 川崎	 川崎	 川崎	 川崎				 大井	 大井	 大井	 大井			 浦和	 浦和	 浦和	 浦和	 浦和				
											SⅠ							SⅠ					UprⅢ								
																									 大井	 大井					

詳しくは南関東4競馬サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください。